

7月
May

使っている花 ■ リシアンサス(アンバーダブルモヒート)、
オーニソガラム・アラビカム

リシアンサス(トルコキキョウ)



WEEKEND
FLOWER

花言葉 すがすがしい美しさ/希望

凛として艶やか、暑さに強い夏花
ひんやり冷涼感ある花色を夏のテーブルに

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 茎がしっかりしていて花の発色がよく、花の中をのぞきこんで、花粉の汚れやカビの発生がないものを選びましょう。
- エチレンガスの影響を受けやすいので、果物や線香の煙などの近くに飾らないようにしましょう。
- 切り花栄養剤の効果大!つぼみもよく開花します。

お家で簡単!3ステップアレンジ

- ①直径・高さ10~15cmほどの小さめの器を用意します。リシアンサスは1本に複数輪ついていますので、枝分かれしているところでカットしながら、一輪一輪にばらします。
- ②ばらしたリシアンサスを器にこんもりといけていきます。丸いブーケ状にまとめて輪ゴムなどで留めてからいけてもOKです。
- ③最後に、オーニソガラム・アラビカムを短くカットし、リシアンサスの上に乗せるようにあしらえば出来上がり!リシアンサスの名前にもある「モヒート」とコーディネート、ミントやライムと合せて爽やかな夏のテーブルに。(リシアンサスはエチレンガスに弱いので果物は近づけない方がよいですが、レモンやライムなど柑橘系はOKです)

世界に誇る日本の夏花

日本の育種力と栽培技術が融合した傑作。豪華なフリンジタイプが依然人気ですが、可憐な小輪系や一重咲きのリモデル品種、無花粉タイプの開発など進化を続けています。通年出回りますが6月~7月が季咲きの最盛期、旬の季節にぜひ素晴らしいリシアンサスに出合っ!暑さに強く、花持ちもよいので夏の花飾りの強い味方です。



リシアンサス(トルコキキョウ)



WEEKEND
FLOWER

花言葉 すがすがしい美しさ/希望

凛として艶やか、暑さに強い夏花
ひんやり冷涼感ある花色を夏のテーブルに

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 茎がしっかりしていて花の発色がよく、花の中をのぞきこんで、花粉の汚れやカビの発生がないものを選びましょう。
- エチレンガスの影響を受けやすいので、果物や線香の煙などの近くに飾らないようにしましょう。
- 切り花栄養剤の効果大!つぼみもよく開花します。

お家で簡単!3ステップアレンジ

- ①直径・高さ10~15cmほどの小さめの器を用意します。リシアンサスは1本に複数輪ついていますので、枝分かれしているところでカットしながら、一輪一輪にばらします。
- ②ばらしたリシアンサスを器にこんもりといけていきます。丸いブーケ状にまとめて輪ゴムなどで留めてからいけてもOKです。
- ③最後に、オーニソガラム・アラビカムを短くカットし、リシアンサスの上に乗せるようにあしらえば出来上がり!リシアンサスの名前にもある「モヒート」とコーディネート、ミントやライムと合せて爽やかな夏のテーブルに。(リシアンサスはエチレンガスに弱いので果物は近づけない方がよいですが、レモンやライムなど柑橘系はOKです)

世界に誇る日本の夏花

日本の育種力と栽培技術が融合した傑作。豪華なフリンジタイプが依然人気ですが、可憐な小輪系や一重咲きのリモデル品種、無花粉タイプの開発など進化を続けています。通年出回りますが6月~7月が季咲きの最盛期、旬の季節にぜひ素晴らしいリシアンサスに出合っ!暑さに強く、花持ちもよいので夏の花飾りの強い味方です。



7月
May

使っている花 ■ リシアンサス(アンバーダブルモヒート)、
オーニソガラム・アラビカム

リシアンサス(トルコキキョウ)



WEEKEND
FLOWER

花言葉 すがすがしい美しさ/希望

凛として艶やか、暑さに強い夏花
ひんやり冷涼感ある花色を夏のテーブルに

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 茎がしっかりしていて花の発色がよく、花の中をのぞきこんで、花粉の汚れやカビの発生がないものを選びましょう。
- エチレンガスの影響を受けやすいので、果物や線香の煙などの近くに飾らないようにしましょう。
- 切り花栄養剤の効果大!つぼみもよく開花します。

お家で簡単!3ステップアレンジ

- ①直径・高さ10~15cmほどの小さめの器を用意します。リシアンサスは1本に複数輪ついていますので、枝分かれしているところでカットしながら、一輪一輪にばらします。
- ②ばらしたリシアンサスを器にこんもりといけていきます。丸いブーケ状にまとめて輪ゴムなどで留めてからいけてもOKです。
- ③最後に、オーニソガラム・アラビカムを短くカットし、リシアンサスの上に乗せるようにあしらえば出来上がり!リシアンサスの名前にもある「モヒート」とコーディネート、ミントやライムと合せて爽やかな夏のテーブルに。(リシアンサスはエチレンガスに弱いので果物は近づけない方がよいですが、レモンやライムなど柑橘系はOKです)

世界に誇る日本の夏花

日本の育種力と栽培技術が融合した傑作。豪華なフリンジタイプが依然人気ですが、可憐な小輪系や一重咲きのリモデル品種、無花粉タイプの開発など進化を続けています。通年出回りますが6月~7月が季咲きの最盛期、旬の季節にぜひ素晴らしいリシアンサスに出合っ!暑さに強く、花持ちもよいので夏の花飾りの強い味方です。



リシアンサス(トルコキキョウ)



WEEKEND
FLOWER

花言葉 すがすがしい美しさ/希望

凛として艶やか、暑さに強い夏花
ひんやり冷涼感ある花色を夏のテーブルに

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花がしっかりしていて花の発色がよく、花の中をのぞきこんで、花粉の汚れやカビの発生がないものを選びましょう。
- エチレンガスの影響を受けやすいので、果物や線香の煙などの近くに飾らないようにしましょう。
- 切り花栄養剤の効果大!つぼみもよく開花します。

お家で簡単!3ステップアレンジ

- ①直径・高さ10~15cmほどの小さめの器を用意します。リシアンサスは1本に複数輪ついていますので、枝分かれしているところでカットしながら、一輪一輪にばらします。
- ②ばらしたリシアンサスを器にこんもりといけていきます。丸いブーケ状にまとめて輪ゴムなどで留めてからいけてもOKです。
- ③最後に、オーニソガラム・アラビカムを短くカットし、リシアンサスの上に乗せるようにあしらえば出来上がり!リシアンサスの名前にもある「モヒート」とコーディネート、ミントやライムと合せて爽やかな夏のテーブルに。(リシアンサスはエチレンガスに弱いので果物は近づけない方がよいですが、レモンやライムなど柑橘系はOKです)

世界に誇る日本の夏花

日本の育種力と栽培技術が融合した傑作。豪華なフリンジタイプが依然人気ですが、可憐な小輪系や一重咲きのリモデル品種、無花粉タイプの開発など進化を続けています。通年出回りますが6月~7月が季咲きの最盛期、旬の季節にぜひ素晴らしいリシアンサスに出合っ!暑さに強く、花持ちもよいので夏の花飾りの強い味方です。



使っている花 ■ リシアンサス(アンバーダブルモヒート)、
オーニソガラム・アラビカム

7月
May

使っている花 ■ リシアンサス(アンバーダブルモヒート)、
オーニソガラム・アラビカム

7月
May